

東京で山都町フェアが開催

1月18日から31日にかけて、東京の銀座熊本館において、山都町農産物ブランド化推進協議会による「山都町フェア」を開催しました。

フェアでは、有機JAS認証事業者数全国最多を誇る山都町の有機野菜や、町特産のジビエや茶菓子等の加工品を販売し、2階ではジビエ料理やまぜ飯のランチセット等を提供しました。館内には山都町ふるさと応援大使の伴都美子さん(Do As Infinity)のサイン色紙を展示し、期間中は多くの来場者で賑わいました。



山都町フェアの様子

宝くじ助成事業で整備しました!

鶴底自治区は、コミュニティ助成事業の一般コミュニティ助成事業により、大型テント・会議用テーブル・エアコン・大型TV・冷蔵庫・イスなどを整備されました。

本事業は、(一財)自治総合センターが宝くじの社会貢献広報事業として、宝くじの受託事業収入を財源に地域のコミュニティ活動の充実、強化を図ることにより、地域社会の健全な発展と住民福祉の向上に寄与することを目的として実施されています。今回の整備により、鶴底自治区のさらなる活動の活性化が期待されます。



山都町地域おこし協力隊活動だより vol.6



【自己紹介】

氏名：楠原 愛理 (くすはら あいり)
出身：福岡県
趣味：ライブに行くこと!
活動場所：清和文楽館



2月、人生初のスキーに行ってきました!

こんにちは。広報やまとは2回目の登場です。

前は8月号にて、今年度から着任した協力隊としてご紹介いただきました。「読んだよ!」と言っていたことが何度かあり、嬉しかったです。

普段は文楽館で事務等のお仕事をしながら清和文楽継承のため、人形や三味線、笛や太鼓の練習もしています。

今後の目標は、清和文楽を町内の皆様や、日本全国より多くの皆様に知っていただけるように情報を発信していくことです!

「山都町民」の一人として町を盛り上げていけるようこれからも頑張ります!



清和文楽館 定期公演



3月の演目：清和文楽オリジナル作品「雪おんな」
第2・第4日曜日 13:30~
皆様のお越しをお待ちしております!



矢部中サッカー部 県大会3位入賞

1月22日から29日にかけて、八代運動公園多目的広場などを会場に第50回熊本県中学校U-14新人戦サッカー大会が行われました。この大会において矢部中学校サッカー部は、見事、3位入賞を果たしました。この結果により、3月20日、21日に開催される2022北九州カップ中学校サッカー大会の切符を掴みましたが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大により残念ながら中止となりましたが、選手たちは次なる目標である郡中体連、県中体連優勝を目指して練習に励んでいます。



矢部中サッカー部の皆さん

「熊本県地域づくり夢チャレンジ大賞」を受賞

2月15日、山都町老人クラブ連合会の「山の都(えごま)プロジェクト」が他の地域団体や市町村のモデルとなるような優れた取組みとして「熊本県地域づくり夢チャレンジ大賞」を受賞しました。この取組みは、えごま栽培を通して交流の場の提供や健康増進を目的に令和元年度から始められたものです。

会長の原田俊光さん(野尻)は「えごまの栽培を通して高齢者の健康増進を願ってこれからも作っていきたい」と話しています。本プロジェクトで作られたえごま油は、道の駅などで販売されています。



左から中村事務局長、蒲島知事、原田会長

山岳救助員に感謝状

2月16日、多年にわたる山岳遭難者の救助活動を称え、田中保廣さん(米生)に山都警察署長から感謝状が贈呈されました。田中さんは、町内山岳の地形や危険箇所を熟知されており、30年以上前から、遭難者の捜索や警察等への助言など様々な活動に従事されてきました。また、平成29年から熊本県警察本部の委嘱を受け、山岳救助の第一線で活躍されました。田中さんは「登山する方は無理のない計画を立てて、自分の体力に応じて山登りを楽しんでほしい。」と語っていただきました。



田中保廣さん(左)・谷口署長(右)

冬休み将棋教室

1月5日から9日にかけて、山都ふれあいスポーツクラブの主催により、清和山村基幹集落センターにて将棋教室が開催されました。松本洋一さん(三ヶ)と三浦秀高さん(美里町)を講師に招き、町内の小学1年生から中学2年生の9名が参加しました。チーム戦もあり他校の生徒と楽しく将棋を学ぶ姿が見られました。

同クラブは、地域の交流を促進するため、卓球やソフトテニスなどいろんな体験教室を開催しています。今後の開催スケジュールについては下記までお問い合わせください。
問合せ 山都ふれあいスポーツクラブ事務局(中央公民館内) ☎72-0444



対局中の生徒